



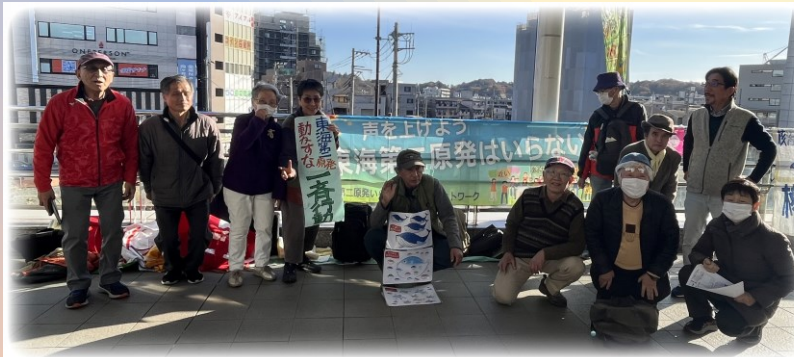
一斉行動・第10波 記録ファイル

中心期間: 2023年12月8日(金)~11日(月)

場所: 1都9県(栃木、群馬、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、広島、長崎)の各地

行動数: 63 参加者数: 398名以上

昨年の9月、日本原電は欠陥工事を隠蔽し、再稼働推進請願は東海村議会で採択された----私たちは許さない!



一斉行動・第10波の行動地域・参加人数一覧

福島県

1. 福島駅東口 4名

群馬県

2. 高崎駅西口・ペDESTリアンデッキ 7名

栃木県

3. 日光市今市の春日町交差点 10名

4. 西那須野駅前 7名

5. 那須塩原駅前 3名

6. 黒田原駅前 4名

茨城県

7. TXつくば駅近くのセンター広場 5名

8. 土浦駅西口・ペDESTリアンデッキ 5名

9. 石岡駅東口 5名

10. 牛久駅前東口 22名

11. 国道124号線・イオン鹿嶋店前 17名

12. 龍ヶ崎市 ショッピングセンター・サプラ入口前 4名

13. 東海村駅東口イオン入口前 1名

千葉県

14. 我孫子駅北口

15. 我孫子駅南口 計21名

16. 柏駅西口 6名

17. 柏駅東口

18. 流山駅・おたかの森自由通路 4名

19. 松戸駅東口

20. 川間駅北口(東武野田線)

21. 東電・千葉支社前 8名

22. 千葉駅東口 20名

23. 千葉県太東市～茂原市

24. JR本八幡駅北口 20名

埼玉県

25. 浦和駅東口 13名

26. 桶川駅東口 9名

27. 越谷駅前東口広場～駅前商店街 26名

東京都

28. 新小岩駅南口 5名

29. 千代田線/常磐線亀有駅南口 8名

30. 千代田線町屋駅前交差点 7名

31. 王子駅前 9名

32. JR亀戸駅北口 10名

33. 墨田区・押上駅バスロータリー 6名

34. JR御茶ノ水駅・お茶の水口

35. JR御茶ノ水駅・聖橋口 計12名

36. 日本原電本店前 9名

37. JR水道橋駅東口 1名

38. 巣鴨駅頭 6名

39. 池袋駅西口 8名

40. 新宿駅アルタ前 10名

41. JR中野駅北口 5名

42. 阿佐ヶ谷駅南口 7名

43. 阿佐ヶ谷駅南口 7名

44～46. つつじが丘駅北口 3名

47. 京王線・調布駅前ひろば 2名

48. 新橋駅SL広場 7名

49. 清瀬駅北口・ペDESTリアンデッキ 6名

50. 大井町駅・ヤマダ電機店前

51. 保谷駅北口 3名

52. JR蒲田駅西口広場 8名

53. 三軒茶屋・キャロットタワー周辺

54. JR羽村駅前

神奈川県

55. JR桜木町駅前広場 3名

56. JR桜木町駅前広場 1名

57. JR東戸塚駅 西口 1名

58. 溝ノ口駅連絡通路 13名

59. 相模大野駅前 8名

60. 小田原駅東口・ポケットパーク

61. 広島市役所前 6名

62. 長崎駅前広場 4名

63. 長崎市

行動数:計63 参加数:390人以上

1.福島駅東口

- ・行動団体名:3・11反原発福島行動実行委員会、星野国賠・再審勝ち取る福島の会
- ・行動日時:12月9日(土)12:00~13:00
- ・行動場所:福島駅東口
- ・行動人数:4名
- ・行動責任者名:安齋

12月9日、福島駅東口で、3・11反原発福島行動実行委員会と星野国賠・再審勝ち取る福島の会による合同街宣を行いました。
12時から13時までの1時間。リレーアピールを交え、3・11実は「東海第二原発を再稼働するな！」チラシを片手に「東海第二原発の廃止を求める」署名を訴え、福島の会は本日から2日間にわたり催す星野絵画展の案内を行いました。
当初4人で開始し、トータルで100枚ほどのチラシが入りました。署名は1人で3筆。若干物足りない感はありますが、反原発の意思を明確に示す市民からの署名であり手応えは感じました。署名者の中から絵画展に足を運んでくれた方もいます。今後につながる合同街宣でした。

福島・安齋



2. 高崎駅西口・ペデストリアンデッキ

- ・行動団体名:群馬合同労組(高崎金曜行動)
- ・行動日時:12月8日(金)18:00~19:30
- ・行動場所:高崎駅西口・ペデストリアンデッキ
- ・行動人数:7人
- ・行動責任者名:清水



本日12月8日(金)18時から高崎駅西口ペデストリアンデッキにて、予定通り、東海第二再稼働許さない! 一斉行動・第10波の群馬・高崎での行動を行いました。18時から19時まで、7名で東海第二原発再稼働許さないと宣伝行動を行いました。交代でマイクアピールをしながらビラを配布しました。19時から毎週続けている高崎金曜日行動に移行し、最終的には15人余りで原発とめよう、戦争とめよう、東海第二原発再稼働とめようアピールしました。ビラは用意した150枚がほぼ無くなってしまいました。配布物はナゼン東京のビラ、タカキン機関紙の「現状だより」、12月10日(日)の集会ビラの3枚をセットにしました。ビラの受け取りがよかったことに象徴されますが、市民の反応は良かったです。写真を添付します。

群馬合同労働組合 執行委員長 清水 彰二



3. 日光市今市の春日町交差点

- ・行動団体名: さよなら原発！日光の会
- ・行動日時: 12月9日(土)13:00~14:00
- ・行動場所: 日光市今市の春日町交差点
- ・行動人数: 10人
- ・行動責任者名: 富岡洋一郎



東海第二原発いらない！第10波一斉行動 参加報告

(富岡facebookに以下のようにアップしましたので、写真数枚とともに報告いたします)
 東海第二原発いらない首都圏第10波一斉行動、9日(土曜日)快晴で温かな日光市今市の春日町交差点で実施しました。「さよなら原発！日光の会」の会員10人が参加。この日の前後、東京都、千葉県、茨城県など首都圏中心に約50団体が一斉に「東海第二原発いらない」行動を企画、日光もそのひとつ。当日は次々と交差点に入るマイカーなどに「原発はまっぴらごめん」の横断幕や「東海第二原発廃炉」「許さない！原発再稼働」などのプラカードで脱原発をアピールしました。車は「宇都宮」ナンバーが半分、半分は「八王子」「川崎」「越谷」「熊谷」「群馬」「会津」「那須」「庄内」など、首都圏、関東から東北の観光客のマイカー。手を振るなどしながらアピールしていると、日光市内の病院マークの車など何台かは運転席からアピールにうなづきながら通っていきました。このサイレントアピールは約1時間。3ヶ月に一度の東海第二原発いらない一斉行動一、前回は雨のため、中止していただけに、今回はこの日の天気のように晴れやかに終わることができました。次回の第11回一斉行動は来年3月にありますが、「さよなら原発！日光の会」は次回もこの一斉行動に参加するつもりです。



4. 西那須野駅前 5. 那須塩原駅前 6. 黒田原駅前

- ・行動団体名:アピールイレブン
- ・行動日時:2023年12月11日(月)15:00~17:00
- ・行動場所:西那須野駅前、那須塩原駅前、黒田原駅前
- ・行動人数:14名
- ・行動責任者名:高嶋幸雄

一斉行動・第10波を毎月11日に開催している
 アピールイレブンの日に行きました。
 12月に入りましたが、日中は寒さもそれほどでもなかったのですが、
 開始の3時、4時となると、じっと立っているとやはり寒い。
 アピールイレブン行動はいずれも駅の出入り口という事もあり、又夕方の早い時間帯もあり、
 電車での乗り降りする学生さんが中心。
 電車から降りてくる学生や、電車に乗る学生一人一人に、
 「お帰りなさい」と声をかけ、アピールイレブンがスタートする。
 手作りチラシを配布しながら、時間のある学生には、原発の無い未来を作ろうねと訴えていき、
 歌やシュプレヒコールも実施。

★原発なくせ！福島返せ！再稼働反対！今すぐ廃炉！子供を守れ！

日本は原発いらない！原発やめろ！……
 東海第二の看板はやはり迫力あり、見入る人多い。
 Aさん作成の定番のチラシ(毎月違った内容)は、楽しみにしている方もいるのか、
 63枚の配布となりました。

参加者の状況ですが

西那須野駅 7名(16時~17時)

那須塩原駅 3名(16時~17時)

黒田原駅 4名(15時~16時)

と合わせて14名の参加となりました。

今年最後、12回目のアピールイレブン、無事終える事が出来ました。

来年も頑張りましょう！

西那須野駅と黒田原駅(3名が映っている)での写真を添付致します。

手作りチラシも添付致します。

高嶋幸雄

アピールイレブンの手書きチラシ

2023
 こんにちは！今日は12月11日です。

——琵琶湖の水が減って「粟の州」という小島が陸続き
 になりました。

——雨が少いもんね。来年のお米は大丈夫かな。

——世界中で“異変”が起きている。飲み水も無くなって難民
 になる人が増えている。東京の公園にも泊まる場所もない
 人連がいる。日本人はやさしいと聞いてやめて来たそうだ。

——やさしく対応しないとイケないね。そこまで追いつめた
 異常気象のもとには我々文明国の文明的な生活とい
 ったりまえと感じている大消費(又は大浪費)だからね。

——ごめんね、という気持ちでね。

——うん。でも気持ちだけって、ずるいよ。

——どうすればいい？

——目の前にいれは“その人の必要なものをあげる、とかできるけど”
 根本的には異常気象のもとを断つ、ことでは。IPCC“源
 としての化石燃料を大いに減らすように政府に働きかけろ”じゃない？

——あー、今回も化石管もらっちゃったもんね。でも政府に働きかけ
 る、って、永田町、と言った、け？東京だもの、なかなか行けないよ。

——だから、こないだも言、たじゃん、お3月のハガキで“は”。

——ちょっとめんどうかい。

——ふーん、気持ちだけの人か。

——そう決めつけるもんじゃないよ。ひとりひとりの心の中ではい
 んな声もせめぎあっているんだよ。

——そうだろうね。日本が戦争に負けた時、実は心の中では戦争に
 反対してんだ、という人が沢山いたし。

——諸悪の根源は急げ心か。

——そうも言えるか。見たくない、知りたくない、考えたくない、何も
 したくない。それで、他人を道連れにして滅びる、ことだよ。



- ・行動団体名:「東海第二原発いらない!首都圏ネットワーク」つくば・土浦実行委員会
- ・行動日時:12月2日(土)13:00~14:00、14:30~15:30
- ・行動場所:TXつくば駅近くのセンター広場、土浦駅西口2Fデッキ
- ・行動人数:10名
- ・行動責任者名:阿部眞庭

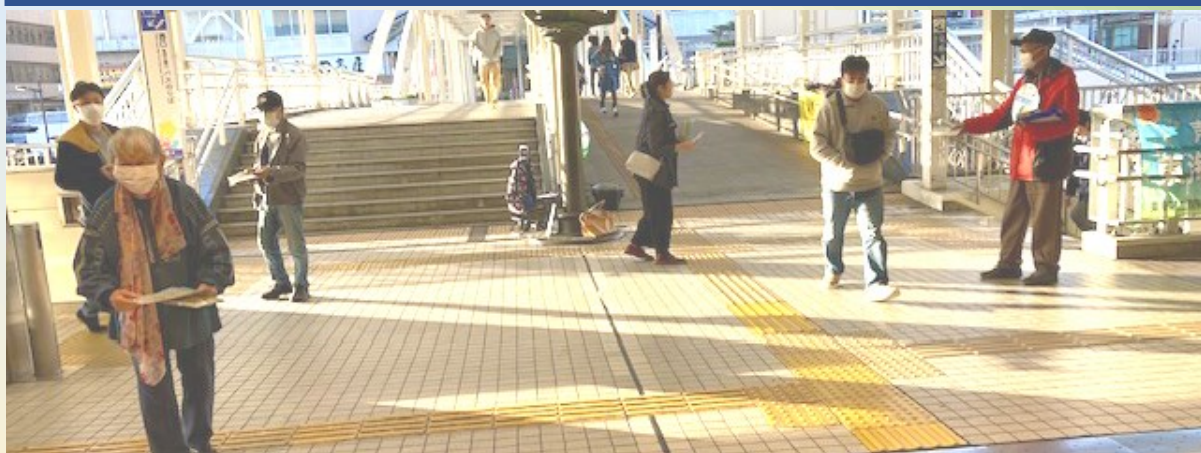
配布チラシ:「東海第二原発はいらない」、「原発をとめた裁判長そして原発をとめる農民たち」上映会&樋口英明講演会&福島パネルトーク」

行動内容: 首都圏ネットワークの横断幕、「原発政策の大転換を許さない」、「福島を忘れない」のプラカードを掲げ、シール投票の実施と、チラシを配布と署名行動を行いました。

つくばセンター広場にて5名で13時から1時間行動しました。その後土浦駅西口に移動して、5名で14時30分から1時間行動しました。

感想と次回(第11波)に向けての提案等

つくばでシール投票をされた方と話しました。「東海第二原発はつくば、首都圏にも近くで、事故が起きれば大変だ」と話したところ、「原発は近くにあると、遠くにあると危険なのでやめるべきだ」と話されました。大変力づけられました。



茨城 9. 石岡市役所入口交差点

- ・行動団体名:石岡平和の会
- ・行動日時:12月9日(土)13:30~14:30
- ・行動場所:6号国道・石岡市役所入口交差点
- ・行動人数:5名
- ・行動責任者名:増山みゆき



茨城県・石岡での第10波の報告です。
内容:スタンディング(横断幕・のぼり)5名参加
毎回の国道沿いのアピールを行いました。
ただ、今回は私が都合でどうしても参加できず、写真がこれだけしかありません。
(「東海第二いらない」横断幕がよく見える位置での写真はないとのこと)
また、高齢の方が多いため体調優れず参加できない人もいて人数も少ない結果でした。
新しい人、若い人にもどうやって参加してもらおうか。課題です。
報告:石岡平和の会 増山みゆき



10. JR牛久駅前東口

- ・行動団体名:東海第二原発廃炉の会、原発いらない牛久の会
- ・行動日時:12月8日(金)15:30~16:30
- ・行動場所:JR牛久駅前東口
- ・行動人数:22名
- ・行動責任者名:中村弘美



2023年12月8日(金)午後3時30分~4時30分 牛久駅東口駅頭
東海第二原発再稼働止めよう首都圏ネットワーク
牛久駅頭スタンディングの写真送ります。
原発いらない牛久の会、東海第2原発廃炉の会で 合同スタンディング参加人数22名
でした。



11. 国道124号線・イオン鹿嶋店前

- ・行動団体名: 鹿嶋九条の会
- ・行動日時: 12月10日(日) 14:00~14:50
- ・行動場所: 国道124号線・イオン鹿嶋店前
- ・行動人数: 17名
- ・行動責任者名: 山縣 理絵子



第10波報告

行動人数: 15名+2名

行動責任者: 山縣理絵子

地元のニュースを見ていると相変わらずのボヤ騒ぎや避難訓練、風向きシュミレーション等なんともお粗末な話だと思うのだが鵜呑みに信じて安心してしまう声がある。

私たちのスタンディングはプラカードを持ち寄り自分で選んで持つ。

今回は「パレスチナに平和を！」の一齐行動もありこちらを選ぶメンバーが多かったですが最後は横断幕を持って意思表示しました。

*+2名はガサ侵攻反対のプラカードを持ちたいと通りすがりの青年2名。



12. 龍ヶ崎市

- ・行動団体名: @茨城県龍ヶ崎市
- ・行動日時: 12月9日(月)11:00~12:00
- ・行動場所: 龍ヶ崎市小柴のショッピングセンター「サプラ」入り口前
- ・行動人数: 4名
- ・行動責任者名: 披田信一郎



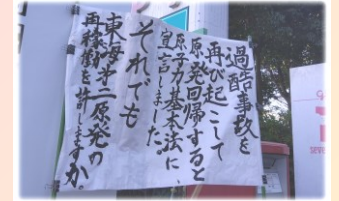
一斉街宣行動 第10弾の報告です。

- ・行動した団体・個人名: 東海第二原発いらない首都圏ネットワーク@龍ヶ崎
- ・行動日時: 12月9日(土)11時~12時
- ・行動場所: 龍ヶ崎市 ショッピングセンター・サプラ入り口前
- ・行動人数: 4人
- ・行動責任者名: 披田信一郎
- ・行動内容: 独自に作ったチラシ配り、マイクなしの肉声でのスピーチ、横断幕と、老朽原発いらない幟 配布チラシ: 90枚ほど
- ・感想: 受け取りはいつもよりはよかった感じ。



13. 東海村駅東口

- ・行動団体名: 個人(たんぼぼ舎)
- ・行動日時: 12月21日(木)10:30~12:30
- ・行動場所: 東海村駅東口から3分のイオン入り口前
- ・行動人数: 1名
- ・行動責任者名: 荒木福則



12月21日(木) 10:30~12:30 東海村駅東口から3分の イオン入り口前
看板の文言: 「過酷事故を再び起こしても原発回帰すると原子力基本法に宣言しました。それでも、東海第二原発の再稼働を許しますか」
配布物: 「東海第二原発・7つの危険」の表面コピー。

1月21日に村議会選挙があるので、ビラの受け取りは非常に良く、熱気を感じました。第9波で受けた街宣の妨害も、村も村民の目を意識したのか、有りませんでした。

1人の男性が、「JCO臨界事故による健康被害の経済保障を求め拒否され続けていた男性が、12月6日、日立市役所と東海村役場に車で突入したことも、影響している」と話してくれました。



- ・行動団体名: さようなら原発あびこ
- ・行動日時: 12月9日(土)11:00~12:00
- ・行動場所: 我孫子駅南口・北口
- ・行動人数: 21名
- ・行動責任者名: 加藤 マリ子



東海第二原発いらない！首都圏ネット 12.9統一行動 報告
「さようなら原発」あびこ

12月9日(土)11時~12時、冬とは思えない暖かな天気の中、我孫子駅の南口と北口2ヶ所で同時に統一行動を行ないました。

●10:50集合に大勢来てくれたので、横断幕やのぼり旗の設置等がみんなの協力できばきと進み、集合写真も撮ることができました。逆光ですが。(写真)参加者は写真撮影では17名+1名(カメラマン)。そのあとすぐに2名が駆けつけ、他市の方の飛び入り1名で、合計21名でした。

横断幕の下に「福島を忘れない」と貼り付けたのが好評でした。(写真)

●チラシ配布は2種類をセットにして配布。

①防潮堤工事に欠陥(首都圏連絡会)②1月14日松戸で樋口英明さん講演会
南北でのチラシ配布は合計247部。

●リレートークは各3名、合計6名。(写真)

1年間休んでいた方が原稿をしっかりと作成してスピーチを行なってくれました。

米寿の方も1時間立っているのが限度と言いながら、最後までスタンディング。(写真)

●駅前にはバスを待つ人々で賑やかでした。

・しかし、ある若者は「原発は必要」と話す。

地球温暖化で原発はCO2を出さないから~というのが理由だ。

この考えがいきわたっているのだろうか？

日本が再生可能エネルギーへとシフトして行かないのは、国策のせいだ。

福島を忘れ、処理のできないものを生み出す原発は未来へのつげだ。

莫大な費用とバラマキはつつましい人間の暮らしを破壊した。

原発事故は起きないという安全神話がゾンビのように再生しているのか？

・背広姿の中年男性はチラシを熱心に読みながら、エスカレーターを上って行った。

原発反対なのか、それとも電力関係者なのか？

でも、読んでくれていることは有り難い~と思うことにした。

加藤



- ・行動団体名:エナガの会
- ・行動日時:12月2日(土)14:00~15:40
- ・行動場所:柏駅南口
- ・行動人数:6名
- ・行動責任者名:若井正幸

エナガの会では、昨日(1週間前倒しで)一斉行動を行いました。以下のとおり報告します。
 日時:2023年12月2日(土)14:00~15:40
 参加:6名(いつもは10名程度ですが、今回は都合がつかない人が多く少なかった)
 形式:この機会に、パレスチナの悲慘な状況に声をあげないわけにはいかないとすることで、100分を2部構成にし、1部を東海第二原発、2部をパレスティナへの連帯にしました。
 様子:1部では、いつも通り当会のメンバーのリレートーク。そしてオリジナルチラシと松戸での樋口裁判官講演会のチラシを1セットにして、通りを行き交う人たちに配りました。時間帯の関係で最初の1時間くらいは人の数が少なめではありましたが、しっかり東海第二の問題を皆さんにアピール出来ました。署名も少ないですが署名者の方から進んで署名してくれました。こういう方に出会えると嬉しいですね。そして、第2部もやはりリレートーク。やはり現在報道で流れるためだと思いますが、関心が高く、高校生が自発的にチラシを受け取りに来たり、インドネシアからの若者たち(ムスリム、技能実習生)が個人やグループで声をかけてきてくれたりして、今までにない経験が出来ました。一人のインドネシアの若者は私たちの活動を一生懸命InstagramやFBに挙げてくれました。
 成果:チラシは130セット(添付)配れました。署名は3筆。
 以上、簡単ですが、ご報告します。

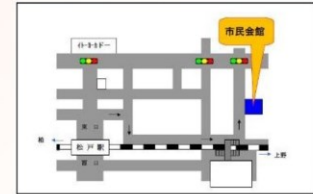
◆東葛6市合同企画◆

原発をとめた裁判長 樋口英明さん講演会

あらためて問う！ 地震大国日本で許されるのか？ 東海第二原発の再稼働

茨城県東海村にある日本原電東海第二原発は、すでに稼働開始から40年を超える老朽原発です。2011年3月の大震災で被災し、緊急停止してから12年間全く稼働していません。日本原電はそんな原発を2024年9月にも動かそうとしています。今回、原発をとめた裁判長(元福井地裁裁判長)樋口英明さんをお招きします。是非お越し下さい。

日時:2024年1月14日(日)
13時開場 13:30~16:00
場所:松戸市民会館301号室
(松戸駅東口より徒歩5分)



資料代:700円
定員:150名(要予約)
予約方法:メールで住所・氏名をお知らせいただくか、
またはQRコードよりお申し込み下さい。
メールの宛先:msk-nrk.3396@ezweb.ne.jp



【樋口英明さんのご紹介】三重県出身。京都大学法学部卒業。2014年5月21日福井地方裁判所にて関西電力大飯原発3・4号機の運転差し止めを命じる判決を下す。また2015年4月14日福井県と近畿地方の住民ら9人が関西電力高浜原発3・4号機の再稼働差し止めを求めた仮処分申請に対し、住民側の申し立てを認める決定を出した。(残念ながらこれらの判決と決定は後に取り消され、両原発とも稼働中。)2017年8月定年退官後、原発再稼働の危険を訴えて全国で講演活動を続けている。
 著書:「私が原発を止めた理由」(旬報社刊)
 「南海トラフ巨大地震でも原発は大丈夫と言う人々」(旬報社刊)

主催:東海第二原発いらない!東葛デモ実行委員会*

*本実行委員会は東海第二原発の再稼働に反対する東葛地域6市(我孫子市、柏市、鎌ヶ谷市、流山市、野田市、松戸市)の市民グループ7団体が構成されています。

問い合わせ先:武笠 090-9365-9608 若井 080-3449-0224 2023.09.02



ガザでの大虐殺をやめて！パレスチナに平和を！ 世界中の市民の声をあつめて「恒久停戦」へ！！

10月7日に起きたパレスチナのハマス（正式名称「イスラム抵抗運動」の頭文字などをつないで呼ばれる名称）によるイスラエル側への奇襲攻撃以来、イスラエルによるガザ地区への奇襲的な空爆、地上進攻が続いています。イスラエルとハマスは、クウェートなどの仲介で休戦協定に合意し7日間の休戦をしていましたが、期限切れ、再合意はなく12月1日イスラエルが爆撃を再開し、今回はガザ南部にも及んでいます。今回の戦闘があたかもハマスの奇襲攻撃が発端かのような報道も見られますが、1948年のイスラエル建国以来イスラエルがパレスチナに対して行ってきた占領、侵略、虐殺などの歴史を抜きには語れません。1996年以降、海側を除く三方を分離壁で囲まれた『屋根のない監獄』と言われていたガザ地区だけでなく、ヨルダン川西岸地区でも慢性的にイスラエル人の入植者と軍隊により人権が蹂躪され、残酷な占領がずっと続いています。そんな中で、今回の事件が起きました。この一週間人質交換がされてきましたが、その間もイスラエルは拘束していたパレスチナ人を釈放した傍らで、また次々とパレスチナ人を拉致し続けていました。これを以て、単にハマスはテロリストだ、という話ですまされるでしょうか。

国際法違反・戦争犯罪を許すな！！

10月7日以降のイスラエルのガザ地区への攻撃は凄惨を極め、ハマスが運営する保健省発表によると11月26日時点で1万4500人以上が殺され、うち少なくとも5500人が子供だということです。爆撃の標的は、難民キャンプや多数の住民が避難している病院、学校やモスクなどです。国連事務総長も「ガザの悪夢は人類の危機だ」「ガザは子供たちの墓場になりつつある」と危機感を露わにして停戦を訴えています。

そして7日間の終戦の後、ネタニヤフ政権は予てからの言葉通り爆撃を再開しました。ガザの北部市民を南部に避難させた挙げ句、今度は南部も爆撃、それが今のガザです。このイスラエルの行為はもはや「民族浄化」にほかなりません。

全世界、そして日本でもパレスチナ連帯の声が大きくなっている！！

11月24日以降の一時的休戦の動きを後押ししたのは、全世界の市民によるパレスチナ連帯行動、国際平和運動です。中東やアジアのイスラム教の国々だけでなくグローバルサウスの国々でも、そして政府が親イスラエルのG7各国でさえも、何万、何十万もの人々が街頭で声を上げてきました。

またイスラエル企業などのボイコットを呼びかけるBDS（Boycott, Divestment and Sanctions：ボイコット、投資撤退、制裁）運動で経済的にイスラエルを追い込もうとする動きも高まっています。

日本のメディアでは外国の市民抗議行動ばかりが報道されますが、日本でも全国各地でスタンディング行動やデモ行進、イスラエル大使館前での抗議行動などが、この間ずっと行われています。G7欧米各国と足並みを揃えている岸田政権に対し、これまでイスラエルともパレスチナとも関係を保ってきた日本こそ仲裁の役割を果たすよう訴えていきましょう。もっと大きな声で！世界中の市民と共に！！



11月の在日イスラエル大使館前での抗議行動

スペインマドリッド、通りを埋め尽くす市民たち

東海第二原発(柏から80km)で重大なニュース！！

来年24年9月に再稼働を目指し、安全対策工事が急ピッチで進められている東海第二原発(茨城県東海村)で重大な問題が明らかになりました。老朽原発(40年越え)の安全性監視に不可欠な脆化試験片の問題、今回工事関係者からの内部リークにより明らかになった現在進められている津波安全対策工事の重大な欠陥問題、ようやく発表された事故時の放射性物質拡散シミュレーションなど。さらに昨年度に続き、火災事故もすでに4回(内3回は10月~11月)起きています。

老朽原発の60年超の運転延長に際し、原子炉圧力容器の劣化の程度を監視するための試験片が足りず、監視ができない問題が露呈しています

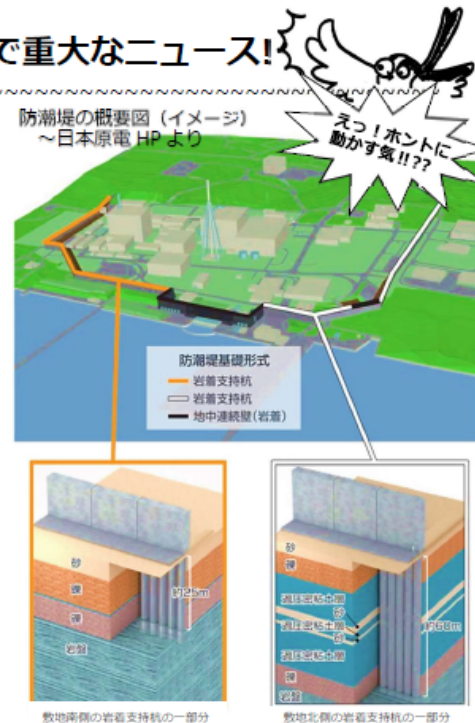
この問題は19年の日本原電による住民説明会(笠間市)以来、当会でも注目してきました。

原子炉圧力容器は、中性子の照射を長年受ける金属特有の粘り気が失われて脆(もろ)くなります。これが中性子照射脆化(ぜいか)とよばれる現象です。事故により緊急炉心冷却装置がはたらき、冷水が脆くなった圧力容器に入ったとき、最悪の場合、圧力容器の破壊に至ります。この脆化の程度を測るのが監視試験片ですが、東海第二原発では試験片はすでにすべて一度取り出され、稼働開始後40年以降の監視は取り出された試験片を再加工後、圧力容器に戻すことで監視継続が出来ているとしています。しかし、残存試験片から再生監視試験片を作成して試験を実施する技術自体が確立していないにも拘らず、原子力規制庁は、そのうち作れるようになるかも、と事業者任せです。

安全対策工事関係者からの通報により東海第二原発で進められている工事の欠陥が明らかになりました

再稼働の前提になる新規規制基準で主要な柱となる「津波対策」のための、原発の周囲を囲む地上20m高の防潮堤建設で、その基礎工事に重大な欠陥*があることが判明しました。原電は県会議員に追及されるまで4か月間公表していませんでした。それにもかかわらず、茨城県も規制庁も「工事途中の事なので問題ない」「工事検査は完了時に行う」の姿勢です。

*①防潮堤基礎となる南北2つの地中連続壁でコンクリートが正しく打設されていない、②鉄筋が正しい形状で組まれていない、③北基礎が岩盤に到達していない、④基礎を作る際の安定液の比重が正しく保たれていなかった、など。



原発事故時の避難計画のもとになる放射性物質拡散シミュレーションに疑問

『東海第二原発の周辺15市町村でつくる安全対策首長会議は11月20日、茨城県に対し、原発事故を想定した放射性物質の拡散シミュレーションの公表について了承した。首長会議は前回会議で「住民の混乱を招く懸念がある」として、公表方法の再考を県に求めていた。この日「懸念はある程度解消された」と判断した。』(茨城新聞より)

しかし、これでは自治体首長たちが「住民に不安を与えないシミュレーション」に作り直せと県や原電に要求したようなものではないでしょうか。本来、住民の安全を一番に考えなければならぬはずの自治体首長がむしろそれをないがしろにしているようです。11月27日茨城県は拡散シミュレーションを公開しました。それによると、重大事故が過小評価され避難は最大17万人という発表になっています。今後の動きをさらに注視していきます。決して茨城県内だけの問題ではないのです。

本ページの作成にあたり、以下の資料を参考にしました。
● 茨城かな県政ニュース(2023年11月号)
● 原子力規制を監視しようニュース(2023年1月15日号)



17. 柏駅東口

- ・行動団体名: 反原発東葛連合
- ・行動日時: 12月8日(金)18:00~18:30
- ・行動場所: 柏駅東口
- ・行動人数:
- ・行動責任者名:

柏駅前(東口)で今回も12月8日の18時から30分間、反原発東葛連合の皆さんが一齐行動を行いましたので報告しておきます。
ただ、皆さん、一齐行動には協力的なのですが、なかなか報告の方に手が回りませんので代わりに私がする次第です。残念ながら、私はこの日は参加出来なかったので詳しくお伝えは出来ませんが、12月9日(昨日)の「原発をとめた裁判官」映画会のお知らせと1月14日に松戸で予定している「樋口裁判官の講演会」のチラシまきをしてくれています。

若井

18. 流山駅・おおたかの森自由通路

- ・行動団体名: 原発止めよう! 東葛の会
- ・行動日時: 12月10日(日)14:30~15:30
- ・行動場所: おおたかの森自由通路
- ・行動人数: 4名
- ・行動責任者名: 日下部信雄

遅くなりましたが、12月10日に実施した原発止めよう! 東葛の会の一齐行動の報告をします。

実施場所は、いつもの通り「おおたかの森自由通路」で午後2時30分から1時間の予定で出かけたのですが、千葉7区の自民党の代議士さんが街宣を行っていました。やむを得ず、自由通路の西口で行ことにしました。

これが怪我の功名というべきか、通行人は自由通路より少ないのですが、主に流山市民がおおいせい(?)か、チラシの受け取りも署名の数も、よかった、という感じでした。

行動への参加者は、いつもより少なく4人だったのですが、署名は10筆集まりました。

千葉

19.松戸駅東口

- ・行動団体名:東日本大震災被災者支援千葉西部ネット、ピースサイクル千葉
- ・行動日時:12月2日(金)
- ・行動場所:松戸駅東口
- ・行動人数:
- ・行動責任者名:武笠紀子

20.川間駅北口(東武野田線)

- ・行動団体名:放射能汚染から子どもたちを守る会
- ・行動日時:12月11日(日)16:00~17:00
- ・行動場所:川間駅北口(東武野田線)
- ・行動人数:
- ・行動責任者名:皆川純麿

- ・行動団体名: 忘れまい311!反戦・反原発の会/千葉
- ・行動日時: 12月11日(月) 12:00~13:00
- ・行動場所: 東電・千葉支社前
- ・行動人数: 8名
- ・行動責任者名: 中井はるみ

一斉行動第10波の報告

団体名 忘れまい3・11! 反戦・反原発の会/千葉

責任者 中井はるみ

日時 12月11日(月) 12時から13時

場所 東電千葉支社前

参加者数 8名

チラシ 会独自の定例ビラ 「東海第二原発の防潮堤に重大な施工不良が発覚！」
首都圏連絡会のビラ 「再稼働工事に重大な欠陥 東海第二原発を廃炉に！」

行動内容 リレートーク、コール、チラシまき、署名

今回は発覚した東海第二の防潮堤工事の重大な欠陥と、これを隠し続けてきた日本原電の隠ぺい体質を暴露し、「来年秋再稼働阻止！東海第二は廃炉へ！」を中心に訴えました。5人の仲間が次々にマイクを持ちそれぞれの思いを話し、途中と最後に東電に向けて「東電は福島事故の責任を取れ！」「原電に資金援助をするな！」「汚染水を水に流すな！」と抗議をたたきつけました。

今回特筆したいのは、一斉行動のリストを見て参加してくれた方が一人いて、マイクも握ってくれたことです。たいへんな労力をかけてリストを毎回作成してくださる方に感謝します。また、「汚染水を海に流すな」と書いたのぼり旗を指して、「これは間違っている。処理水だ！」と言ってきた年配の男性がいたことです。「いえ、完全に処理などできてない汚染水です」と言うと「そんなことを言うのは中国だけ。あんたは中国人だろ」と捨て台詞のように言って離れていきました。毎月の11行動でも一人二人は必ず同じように言うてくる人がいます。それだけ「汚染水ではなく安全な処理水」「反対を言うのは中国だけ」と、再び三度の「安全神話」、認めないのは「非国民と中国人」というナショナリズムと排外主義が広くはびこっているのを痛感します。一人でも二人でも事実を伝え変えていくためにもっともっと声を上げ続けていかねばと思います。



- ・行動団体名:汚染水流すな!千葉県実行委員会
- ・行動日時:12月9日(土)12:00~13:00
- ・行動場所:千葉駅東口
- ・行動人数:20名
- ・行動責任者名:久木野



遅れましたが、一斉行動の報告になります。

- 行動の日時、12月9日(土)12-13時
- 場所、千葉駅東口
- 人数、20人
- 責任者名、久木野和也
- 行動内容、演説・ビラ配り、署名など。
- 配ったビラ、東海第2防潮堤のビラ、3.30千葉集会のビラ
- 感想



12月9日12時から1時間千葉駅で街宣行動を行いました。20人の仲間が参加してくれました。100枚のビラが用意されましたが、足りませんでした。

今回は若い人(高校生)の反応が良く 友達にも渡したいとビラを受け取りにきた人もいました。防潮堤の問題の内容は好評でした。

報告者 久木野

- ・行動団体名:ピース・サイクルいすみ
- ・行動日時:12月10日(日)
- ・行動場所:千葉県太東市～茂原市
- ・行動人数:1名
- ・行動責任者名:ひろせ しんじ



24. JR本八幡駅北口

- ・行動団体名: 東海第二原発いらない! 市川の会
- ・行動日時: 12月10日(日) 14:00~15:00
- ・行動場所: JR本八幡駅北口
- ・行動人数: 20名
- ・行動責任者名: 上野通子



東海第二原発いらない! 市川の会の上野です。
一斉行動の参加報告です。
12月10日(日) 14:00~15:00
JR本八幡駅前北口



参加者は、20名でした。
横断幕は、3枚、バナー1枚、汚染水流すなの幟1本。
チラシは、女の子チラシ、「再稼働に重大な欠陥~」チラシ、避難者裁判千葉訴訟のチラシの3種類で、70部用意したものの、全て配り切りました。(いつもは60枚くらい)

署名は4筆。スピーチと歌(あたりまえの地球)ワンマンバンドの彼も来てくれました。
また、裁判でチラシを見て、松戸からの参加者もありました。
この日、ほぼ同時刻にパレスチナの国会行動があったので、こちらへの参加者が少ないかと心配していましたが、たくさん参加してくれて、嬉しかったです。



終了後、有志の主催ということで、「パレスチナに平和を!」1210全国一斉アクションを、行いました。



- ・行動団体名:再稼働に反対する埼玉連絡会、9条の会・さいたま
- ・行動日時:9月8日(金) 14:00~15:00
- ・行動場所:浦和駅東口
- ・行動人数:13名
- ・行動責任者名:菅井益郎



昨日8日の金曜日、午後2時から3時まで浦和駅東口で東海第二再稼働反対行動を行いました。
「再稼働工事に重大な欠陥」のチラシをまきながらトラメガによる街宣を行いました。参加者は13人でした。終了後皆で撮った写真(12+撮影者)

- ・行動団体名:原発いらない市民会議/埼玉
- ・行動日時:12月11日(月)17:00~18:00
- ・行動場所:桶川駅東口
- ・行動人数:9名
- ・行動責任者名:佐々木正人

